土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　二級河川 賀茂川水系 田万里川支川 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

事業名 または 工事名

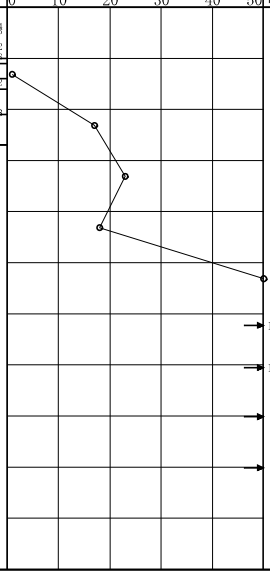
調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 4	**調査位置**	広島県竹原市田万里町地内							**北緯**	34° 24′ 36.2805″
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所			**調査期間**	2021年 4月 8日 ～ 2021年 4月 13日					**東経**	132° 50′ 38.9364″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**			
孔口標高	T.P. 138.84m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 14°	**使用機種**	**試錐機**	東邦D1-B	
総削孔長	9.00m								**エンジン**	ヤンマーNFD12	**ポンプ** 東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1				礫混じり砂		暗褐	rd1～rd3		新生代第四紀	GL-0.25mまで土石流堆積物。GL-0.25m以深は古期土石流堆積物。基質は粗粒砂主体であり、全体的に細粒砂や粘土を含み、所々にφ2mm程度の礫を含む。GL-2.0m以深はφ3～4mm主体、最大φ1cm程度の礫が多くなる。	84.44 1.00 2.00 2.50
2											
3						褐～灰褐					
4	134.49	4.35									
	134.14	4.70		花崗岩強風化土						粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。棒状コア。強い指圧で崩せ、マサ状になる。縮まりがよい。【DM級】	
5	133.59	5.25		花崗岩強風化土						粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。棒状コア。軽い指圧で崩せ、マサ状になる。【DL級】	
6				強風化花崗岩		灰褐			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。棒状コア。ハンマー軽打で崩せ、マサ状になる。【DM級】	
7	131.39	7.45									
8				強風化花崗岩		灰				粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。コア長10～25cmの長柱状コアを主体とし、所々に礫状コアを挟む。GL-7.45～8.0mまで割れ目が多く、コア肌が滑らかで、ハンマー軽打で割れる。ハンマー打診で濁った音を発する。GL-8.0m以深は割れ目が少なく、コア肌はざらざらしており、ハンマー強打で割れる。【CL級】	
9	129.81	9.00									
10											

標準貫入試験

深度－N値図



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1	1.15	1			1/300		
	1.45						
17	2.15	6	6	5	17/300		
	2.45						
23	3.15	7	8	8	23/300		
	3.45						
18	4.15	3	3	12	18/300		
	4.45						
50	5.15	9	20	21	50/300	300	
	5.45						
115	6.15	36	14		50/130	130	
	6.28		30				
167	7.00	50			50/90	90	
	7.09	90					
	8.00	貫入不能			50/0		
	8.60						
	9.00	貫入不能			50/0		
	9.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					4/8
					4/12